

第 11 回 OECC/SUSPCA 合同セミナー「海洋プラスチックごみ問題への国内外の対応」
2023 年 2 月 13 日（月）14 時～、オンライン開催
（ご案内）

2023 年 1 月 6 日
OECC/SUSPCA 合同セミナー事務局

平素より、（一社）海外環境協力センター（OECC）及び（一社）持続可能社会推進コンサルタント協会（SUSPCA）の活動にご協力・ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

海洋プラスチックごみ問題については、2019 年 6 月の G20 大阪サミットにおいて「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」が合意されたことを踏まえ、国際社会ではその対策が一気に加速されることになりました。昨年 2022 年 3 月の「国連環境会議」（UNEA5.2、ケニア・ナイロビ）では、海洋プラスチックごみ問題に対応する国際枠組制度構築に向けた国際交渉を開始することが世界合意されました。これを受け、第 1 回政府間交渉会議（ウルグアイ・プンタデルエステ）が先月（2022 年 12 月）に終了したところであり、日本政府は、今後とも本交渉プロセスにおいて主導的な役割を果たすことが期待されています。

また国内においては、昨年 2022 年 4 月にプラスチックごみの削減とリサイクル促進を目指す「プラスチック資源循環法」が施行されました。本法律は「プラスチック」という素材に着目して制定された初めての法律であり、国は製品設計からプラスチック廃棄物処理までのサーキュラーエコノミー（循環経済）に、官民を挙げて取り組む起点と位置付けられました。

日本は今年 2023 年、G7 の議長国として、海洋プラスチックごみ問題の解決に向け、国際社会をリードしていくことが期待されています。本セミナー「海洋プラスチックごみ問題への国内外の対応」では、国内外の最新動向を共有すると共に本分野でご活躍中の政策立案者や有識者の皆様による集中討議する機会として、OECC/SUSPCA 共催の合同セミナーを、別紙のとおり 2 月 13 日（月）午後に開催することとしました。

つきましては、ご参加を希望される皆様におかれましては、下記参加申込先 URL より、2 月 6 日までにお申込みを頂きますよう、お願い致します。

参加申込用 URL：<https://forms.office.com/r/VueDKjbMwA>

第 11 回 OECC/SUSPCA 合同セミナー「海洋プラスチックごみ問題への国内外の対応」

1. 主催：一般社団法人海外環境協力センター（OECC）
一般社団法人持続可能社会推進コンサルタント協会（SUSPCA）
2. 日時：2023 年 2 月 13 日（月）14:00～16:15
3. 開催形式：オンライン形式（Zoom）
4. プログラム：

司会進行 大村 卓 OECC 参与/技術総括

14:00～14:05	開会挨拶 竹本 和彦 OECC 理事長
14:05～14:25	講演 1「海洋プラスチック廃棄物問題に係る国際的枠組に向けた政府間交渉の行方」 環境省 水・大気環境局 水環境課 大井 通博 課長
14:25～14:40	質疑応答
14:40～15:00	講演 2「プラスチック資源循環、循環経済への移行に向けた取組の展望」 環境省 環境再生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室 水谷 努 室長
15:00～15:10	休憩
15:10～16:10	パネル・ディスカッション（モデレーター：OECC 大村参与） パネリスト（順不同）： ・(公財)地球環境戦略研究所 栗生木 千佳 主任研究員/副ディレクター ・(一社)日本化学工業協会 化学品管理部 樋口 俊彦 部長 ・ジェトロ・アジア経済研究所 小島 道一 上席主任研究員 (ERIA 支援室 室長) ・環境省 水・大気環境局 水環境課 大井 通博 課長
16:10～16:15	閉会挨拶 SUSPCA より

5. 連絡先：OECC/SUSPCA 合同セミナー事務局担当
OECC 総務部門 家本 了誌 (iemoto@oecc.or.jp、電話：03-5812-4104)

参加申込用 URL：<https://forms.office.com/r/VueDKjbMwA>

以上